

南学区まちづくり推進委員会

委員長 藤岡 克規

（問合せ先） 084-932-0374（南交流館）

事業内容

- （1）わくわくカフェ（8月22日・12月13日子ども料理教室 3月25日自転車交通安全教室）
- （2）みなみっ子まつり（8月2日 南小学校）
- （3）とんど火祭り（1月18日 南小学校）
- （4）ふれあい広場文化祭（11月30日 南小学校）
- （5）敬老福祉活動ニュースポーツ（6月15日・10月26日 南小学校）
- （6）児童安全推進事業（週1回学童通学路安全見守り・声掛けボランティア 30人）
- （7）防犯活動事業（夜間見回りと防犯パトロール（月2回、延べ480人）
- （8）地域福祉活動推進事業シニアグラウンドゴルフ大会（年4回 緑町公園 計53人）
- （9）エバーグリーン活動（通年、南小学校芝生手入）
- （10）自主防災活動（11月23日 学区防災訓練実施 南小学校 132人）
- （11）環境・公衆衛生活動（土のう袋配布）
- （12）SDGs 事業（4月29日健康講座、5月10日草取りクリーン活動、6月28日福山デニム歴史研修、1月25日ばらの剪定）
- （15）学区民運動会（10月19日雨天中止 小学校児童に参加記念品配付）



（グラウンドゴルフ）



（子ども料理教室）

成果

従来からの「ふるさと祭り」にかわり、花火を中心とした「みなみっ子まつり」の開催、小学校保護者会を中心とした「ふれあい広場文化祭」の開催など相互の親睦を図りつつ事業を実施することができた。

課題

事業によっては役員の高齢化、担い手不足が課題となっている。

課題解決にむけて

事業の見直し、実施団体の担い手強化が求められる。

福山は デニム生産日本一！

福山デニムの歴史を学びました

2025年6月28日、南学区にお住まいの方35人が、「新市歴史民俗博物館」、「カイハラ(株)」本社を視察しました。

主たる産業がなかった備後地域に緋の技術を主要産業へと発展させ、日本の三大緋の一つと称されるようになった歴史を学び、さらには、それら数多くの技術と伝統が基盤となって、「備後緋」が現在の「福山デニム」へと継承され発展していった歴史を学びました。

「福山デニム」が、生産量や品質において国内外から高い評価を受けていることと同時に、デニム以外にも本市が誇る地場産業の魅力を再認識し、市内外に本市の魅力をPRしていきたいと思いました。



カイハラ(株)本社で説明を受ける